

ScanEx利用規約

第1条（目的・適用・変更）

1. 「ScanEx 利用規約」（以下「本規約」といいます）は、京セラ株式会社（以下「当社」といいます）が提供するバーコード・二次元コード読取アプリケーション「ScanEx」（以下「本アプリ」といいます）及びこれに関連して当社が提供するサービス（以下、本アプリとあわせて「本サービス」といいます）の利用条件を定めるものです。
2. 当社は、法令の変更、本サービスの内容変更、第三者ソフトウェア等に関する条件変更、運用上または技術上の必要その他相当の理由がある場合、本規約を変更することができます。当社は、本規約を変更する場合、変更後の本規約の内容及び効力発生日を、当該効力発生日の1ヶ月以上前に利用ユーザーに通知するものとします。なお、通知方法については当社ウェブサイトへの掲載その他当社が適切と判断する方法により周知します。
3. 前項に係る本規約の変更について同意できない場合、以下に定める当社窓口までその旨を通知してください。当該通知がない場合、または変更後の本規約の効力発生日以降に本サービスを利用した場合、当該変更について同意されたものとみなします。

【当社窓口：京セラ通信サポートセンター】

メールアドレス: customer_mobile@kyocera.jp

受付時間: 随時

※メールの件名には「ScanEx 利用規約の変更について」と記載してください。

第2条（定義）

1. 本規約において、次の各号の用語は、それぞれ以下の意味を有します。
 - (1) 「本機種」とは、当社が本サービスの対象機種として指定する端末をいいます。
 - (2) 「対象端末」とは、本機種であって、利用ユーザーの申込みに基づき、当社または販売店がIMEI その他の端末識別情報により特定し、本サービスの利用対象としてアクティベーションした端末をいいます。
 - (3) 「利用ユーザー」とは、本サービスを申込み、または本サービスを利用する法人、団体、個人その他の者をいいます。
 - (4) 「登録書」とは、当社が利用ユーザーに発行する、本サービスご契約及び利用ユーザー（会社及び充用者等）、対象端末の識別番号（IMEI）、サービス開始日等を記載した書面を意味します。
 - (5) 「販売店」とは、当社から本サービスまたは本機種である端末の販売、取次、申込み受付その他の業務を許諾された代理店、販売店その他の第三者をいいます。
 - (6) 「ユーザーアプリ」とは、利用ユーザーまたは利用ユーザーの委託先が、本サービスと連携または併用する目的で開発、作成、導入または利用するアプリケーション、システム、サービスその他のソフトウェアをいいます。
 - (7) 「第三者ソフトウェア等」とは、本アプリまたは本サービスに含まれ、またはこれらを構成

する、当社以外の第三者が権利を有するソフトウェア、ライブラリ、技術、プログラム、データ、ドキュメントその他の構成物をいいます。

第3条（本サービスの申込み、本契約の成立）

1. 本サービスを利用するには、本サービスに係る販売店または当社からの見積書及び案内に対して、利用ユーザから販売店または当社に注文書を発行し、販売店または当社より提示する申込書その他当社指定の方法により、加入のお申込みをいただく必要があります。
2. 前項に従い利用ユーザが本サービスの申込みを行った場合、当社は、利用ユーザが本規約に同意したものととして申込み内容を審査し、本サービスの提供を承諾したときは、利用ユーザに登録書を発行します。当社が登録書を発行した時点で、本規約を内容とする本サービスの利用契約が成立するものとします。
3. 利用ユーザは、自己の役員、従業員、委託先その他本サービスを利用する者に対し、本規約の内容を周知し、これを遵守させるものとします。
4. 本契約の成立後、本サービスの加入内容の変更はできないものとします。

第4条（アクティベーション）

1. 本サービスは、当社所定の方法により、対象端末ごとにアクティベーションを行うことにより利用可能となります。
2. 利用ユーザは、本サービスの申込み及びアクティベーションに必要な IMEI その他の端末識別情報、利用ユーザ情報その他当社が指定する情報を、正確かつ最新の内容で当社または販売店に提供するものとします。提供された情報の誤り、不足または変更の届出遅延により、本サービスの利用不能、遅延、誤アクティベーションその他の不具合が生じた場合であっても、当社は責任を負いません。
3. 本サービスの利用権は対象端末に紐づくものとし、利用ユーザは、当社が別途承諾した場合を除き、対象端末以外の端末において本サービスを利用してはならないものとします。
4. 対象端末の変更、故障、紛失その他の事情により、対象端末の交換が生じるまたは生じた場合は、当社または販売店が指定する手続きを行うことで、交換後の端末で引き続き本サービスを使用できるものとします。ただし、交換後の端末が本機種である場合に限りです。
5. 対象端末の譲渡、売却その他対象端末の利用を終了する場合は、当社または販売店に対し事前に通知し、本サービスの使用を終了しなければならないものとします。サービスの使用終了後の措置は第13条に定めるところによるものとします。

第5条（料金、取消し及び返金）

1. 利用ユーザは、本サービスの料金を、当社または販売店が定める方法及び条件に従い支払うものとします。
2. 本サービスは、当社所定の手続によりアクティベーションが完了した時点で提供が開始されたものとします。アクティベーション完了後は、利用ユーザの都合による申込みの取消し、返品、返金はできないものとします。
3. 利用ユーザが本サービスの料金その他当社に対する債務の全部または一部を支払期日まで

に支払わない場合、当社は、本サービスのアクティベーションを行わない等の必要な措置を講じることができるものとします。

4. 本サービスの申込み、アクティベーション、利用、更新その他本サービスに関連して必要となる通信料その他の費用は、別途当社が負担する旨を明示した場合を除き、利用ユーザの負担とします。

第6条（利用許諾）

1. 当社は、利用ユーザが本規約を遵守することを条件として、利用ユーザに対し、本規約に明示的に定める範囲で対象端末において本サービスを利用する、非独占的、譲渡不可、再許諾不可の権利を許諾します。

第7条（禁止事項）

1. 利用ユーザは、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行ってはならないものとします。
 - (1) 法令に違反する行為またはそのおそれがある行為
 - (2) 公序良俗に反する行為
 - (3) 当社、販売店、第三者ソフトウェア等の権利者その他第三者の知的財産権を含む権利または利益を侵害する行為
 - (4) 本サービスの運営、提供、保守、管理またはセキュリティを妨害する行為
 - (5) 当社が承諾した対象端末、利用条件その他当社が定める範囲を超えて本サービスを利用する行為
 - (6) 本サービス、本アプリまたは第三者ソフトウェア等を、第三者に再許諾し、またはこれらに関する利用権を担保に供する行為。
 - (7) 本サービス、本アプリまたは第三者ソフトウェア等について、改変、翻案、分解、逆コンパイル、逆アセンブル、解析、リバースエンジニアリング、複製、ソースコードその他技術情報の抽出または取得の試み、派生物または改良品の作成その他これらに類する行為
 - (8) 本サービス、本アプリ、第三者ソフトウェア等またはユーザアプリの開発、改変、連携、組み込みまたは利用において、本サービス、本アプリまたは第三者ソフトウェア等について、ソースコードその他技術情報の開示義務、無償提供義務、再許諾義務、権利制限その他当社または第三者ソフトウェア等の権利者に対する義務または制約を生じさせるおそれのあるフリーソフトウェア、オープンソースソフトウェアその他これらに類するソフトウェアを、直接または間接に使用する行為
 - (9) その他、本サービスの提供または運営上、当社が不適切と合理的に判断する行為

第8条（非保証）

1. 当社は、本サービスまたは本アプリのコード読取機能について、すべてのバーコード、二次元コードその他のコードを読み取れること、常に正確に読み取れること、または一定時間内に読み取れることを保証しません。コードの種類、サイズ、汚損、照明条件、コードの形状、電波状況等の利用環境その他の条件により、読取不能、誤読または読取時間の増加が生じる場合があります。

2. 当社は、本サービス、本アプリまたはコード読取機能により取得、表示、保存、送信または連携される読取結果、読取データその他の情報について、その正確性、完全性、最新性、有用性、適法性、安全性、有害な情報またはプログラムを含まないこと、その他利用ユーザの目的への適合性を保証しません。利用ユーザは、読取結果へのアクセス、実行、保存、送信その他の利用を自己の責任で行うものとします。
3. 本サービス、本アプリは、端末の設定、通信環境等により、全部または一部の機能が利用できない場合、動作が制限される場合、または正常に動作しない場合があります。
4. 利用ユーザが、本サービスを第三者または利用ユーザのシステムと連携または併用する場合、当該連携または併用は利用ユーザの責任において行うものとします。
5. 利用ユーザは、読取結果及び読取データの正確性、内容、利用可否について、自己の責任で確認するものとします。

第9条（利用ユーザの責任）

1. 利用ユーザは、本サービスを自己の責任において利用するものとし、本サービスに保存され、または本サービスを通じて取り扱われるデータについて、自らの責任で適切に管理、保存、バックアップ及び復元措置を講じるものとします。

第10条（停止、制限及びアクティベーション無効化）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、本サービス、本アプリその他関連機能について、利用停止、利用制限、アクティベーションの無効化、設定変更、アップデート、アクセス遮断その他必要な措置を講じることができるものとします。
 - (1) 利用ユーザが本規約に違反し、相当期間を定めて催告したにもかかわらず是正しない場合
 - (2) 利用ユーザによる不正利用またはそのおそれがあると合理的に認められる場合
 - (3) セキュリティ上の必要がある場合
 - (4) 権利者からの要請がある場合
 - (5) 法令上または行政機関・司法機関の要請上必要がある場合
2. 利用ユーザは、当社が前項の措置を講じるため、対象端末、本アプリまたは本サービスが、ライセンス状態、認証状態、利用可否その他本サービスの提供に必要な情報を、定期的または随時に確認する場合があることに同意します。
3. 当社は、本条に基づく措置により利用ユーザに損害が生じた場合であっても、当社の故意または重過失による場合を除き、責任を負いません。

第11条（本サービスの変更）

1. 当社は、機能改善、不具合修正、セキュリティ確保等を目的として、本アプリの全部または一部を更新または変更することができます。当該更新または変更は、対象端末のソフトウェア更新その他当社所定の方法により、利用ユーザへの個別の通知または承諾なく自動的に適用される場合があります。ただし、主要な機能の削除その他利用ユーザに重大な不利益を及ぼす変更を行う場合は、あらかじめ利用ユーザに通知するものとします。

第12条（本サービスの停止）

1. 当社は、本サービス、本アプリまたはコード読取機能を構成する第三者ソフトウェア等について、権利者からの停止要請、法令・規制の変更その他の事由により、本サービスの全部または一部の提供を継続することが困難または不適切であると当社が判断した場合、必要な範囲で、本サービスの全部または一部を停止、制限または終了することができるものとします。
2. 当社は、前項に基づき本サービスの全部または一部を停止、制限または終了する場合、あらかじめ利用ユーザに通知し、代替措置その他当社が合理的と判断する措置を検討する等、前項の措置により利用ユーザに生じる影響を軽減するよう努めるものとします。ただし、やむを得ない場合等、事前の通知が困難な場合は、事後速やかに通知するものとします。
3. 当社は、第1項に基づく変更、停止、制限または終了により利用ユーザに損害が生じた場合であっても、当社の故意または重過失による場合を除き、責任を負いません。

第13条（停止後または終了後の利用禁止）

1. 利用ユーザは、本サービスの停止、終了、ライセンス失効後は、本サービス、本アプリ及びコード読取機能を利用してはならないものとします。
2. 前項にかかわらず、利用ユーザが本サービス、本アプリまたはコード読取機能を利用した場合、当該利用は利用ユーザの責任において行われるものとし、当社は、当該利用に起因または関連して利用ユーザまたは第三者に生じた損害、第三者からの請求、データの誤読、保存データの消失、業務停止、逸失利益その他一切の損害について責任を負いません。

第14条（損害賠償責任の制限）

1. 当社は、本サービス、本アプリまたはコード読取機能の利用または利用不能、読取不能、誤読等に起因または関連して利用ユーザに生じた業務停止、作業遅延、業務処理上の誤り、データの消失または毀損その他の損害について、当社の責に帰する事由を除き、責任を負いません。
2. 当社が本サービスに関して利用ユーザに対して損害賠償責任を負う場合であっても、当社の故意または重過失による場合を除き、当社は、利用ユーザに現実が発生した直接かつ通常の損害に限り責任を負うものとし、その損害賠償責任の総額は、当該損害の原因となった本サービスについて利用ユーザが当社または販売店に実際に支払った金額を上限とします。

第15条（知的財産権）

1. 本サービス、本アプリ、第三者ソフトウェア等及びこれらを構成するソフトウェア、プログラム、データベース、アイコン、画像、文章、マニュアル、関連ドキュメントその他の有形・無形の構成物に関する著作権、特許権、商標権その他一切の知的財産権は、当社または当社に権利を許諾する第三者に帰属します。
2. 利用ユーザは、本サービス、本アプリまたは第三者ソフトウェア等に含まれる所有権表示、著作権表示、商標表示、ライセンス表示、説明文、通知その他の表示を除去、破壊、改変または隠匿してはならないものとします。

第16条（秘密情報等）

1. 利用ユーザは、本サービスに関連して知り得た当社または第三者の技術上、営業上その他業

務上の情報(以下「秘密情報」といいます)を、秘密として保持し、不当に第三者及び業務上知る必要のない従業者、役員に秘密情報を一切開示及び漏洩してはならず、また、当社の事前の承諾なく、本サービスの利用以外の目的で使用し、または第三者に開示してはならないものとします。

2. 当社は、利用ユーザの秘密情報を秘密として保持し、業務上知る必要のある従業者、役員、販売店等の第三者にのみ秘密情報を開示し、本サービスの履行過程の目的及び次の各号に定める目的以外の目的に利用しないものとします。

(1) 当社製のスマートフォン、タブレット等の通信機器端末(以下「通信機器」といいます)の新しい商品の提案、発売のお知らせ

(2) 当社製の通信機器のレンタルサービス等、当社製の通信機器で利用できる新しいサービスの提案、開始のお知らせ

3. 前二項の定めは、本サービスの利用終了後も有効に存続するものとします。

第17条(解除)

1. 当社は、利用ユーザが以下のいずれかに該当する場合、事前の通知または催告を要することなく、本サービスの利用契約の全部または一部を解除することができるものとします。

(1) 本規約に重大な違反をした場合、または本規約違反について相当期間を定めて催告したにもかかわらず是正しない場合

(2) 料金その他当社に対する債務の支払いを遅滞した場合

(3) 申込み内容に虚偽、誤りまたは記載漏れがあった場合

(4) 支払停止、支払不能、破産、民事再生、会社更生、特別清算その他これらに類する手続の申立てがあった場合

(5) 差押え、仮差押え、仮処分、租税滞納処分その他公権力による処分を受けた場合

(6) 反社会的勢力に該当し、またはそのおそれがあると当社が判断した場合

(7) その他当社が本サービスの提供継続が困難または不適切であると判断した場合

第18条(権利義務譲渡の禁止)

1. 利用ユーザは、当社の事前の承諾なく、本サービスの利用権を含む本規約に基づく契約上の地位、その他本規約に基づく権利義務の全部または一部を、第三者に譲渡、承継、貸与、担保提供その他処分してはならないものとします。

第19条(その他)

1. 本規約の準拠法は日本法とします。本サービスまたは本規約に関連して当社と利用ユーザとの間に生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2. 第1条3項に定める通知を除き、規約に関する質問または懸念事項は、次の下記に書面でなされる必要があります。

宛先: 京セラ株式会社 通信機器事業本部

住所: 神奈川県横浜市都筑区加賀原 2-1-1

以上